

## 幸運な 30 年箱舟の列

2024-8-4

野口幹夫

8月 お盆の月にあることを思い出します。

我が家のとある場所の壁に「天明後米 1 俵価格表」と題した紺地に白字で天明元年から現在までの米価年表が書いてあります。米価格の推移に関心があるわけではありません、この年表に父の誕生日から始まって孫までの家族全員の誕生年にその名をマークしてはってあるのです。つまり我が家系の年表としてつかったのです。

これを作ってすぐ気がつきました。父と子といった各世代は、当然なことですが、ある年を中心に集中して分布しています。その中心年を拾っていくと、父母の世代は 1905 年 我々の

の世代は 1935 年 子供の世代が 1965 年 そして 孫の世代が 1995 となります。きれいに 30 年間隔に並んでいます。当然のことですが、あまりにきれいに一目瞭然な分布なので、思わずこれを「30 年箱舟の列」と仮に名付けました。



前から不思議に思っていたことがあります。お父さんが戦争に徴兵され、息子も志願兵として戦争に行き、ともに亡くなったという不幸な家族を知っています。しかし我が家は父は戦争の時すでに 40 才を超えていたので、徴兵はされず、戦争末期は軍需産業に徴用され

て転職だけしました。我々はまだ小学生だったので徴兵検査もまだずっと先のことでした。

前にも書きましたが大阪大空襲のとき焼夷弾 1 発が我が家に落ちましたが 不発弾だったのです。あの不幸な太平洋戦争は我が家に傷跡は漬けなかったのです。

別の話ですが、子供の世代も 孫の世代も 学校を卒業して就職時は 引く手あまたの より取り見取り、一流の銀行や保険会社に楽々就職しました。長い就職氷河期が来たのは、その 15 年後のことでした。

ちょうど我々の箱舟の列は 30 年の間隔で動いていますが、ちょうどその中間点 15 年後の年列の箱舟も当然あるわけです。気の毒まことに子の箱舟の家族は、戦争の時に父や子は徴兵され、孫の世代は就職氷河期にぶつかっています。世の中公平ではありません。

Kozoom の皆様は、多分私と同じ幸せな年列におられた方が多いのではないのでしょうか。15 年後輩あるいは先輩は、不思議なことに身近な存在にはいませんね。我々の箱舟のラッキーに気づかれたら、感謝しましょう。